

Kyoto Sangyo Univ. Ski Team 通信(2021.7)

<各部門春学期練習内容・チーム全体の状況について>

7月5日 春学期中間全体ミーティング実施内容

1. 岡本監督より挨拶
2. 浅川総合マネジメントコーチより挨拶
3. 山口相談役より挨拶
4. 清水クロスカントリーヘッドコーチより挨拶
5. 江口クロスカントリーコーチより挨拶
6. 各部門トレーナーより春学期練習状況について
7. 教養係よりセミナーへの注意

・各部門トレーナーより春学期練習状況報告

アルペン部門 (トレーナー 黒木健斗)

アルペン部門は、週5日で活動しています。主に筋力アップを目的としたトレーニングを取り入れ、以前よりも筋力がアップしたと感じています。夏季休業中は夏合宿を行わないため、春学期最後の練習はいつもよりも練習時間を長くし、夏季休業中は各自トレーニングに励む予定です。

ランナー・コンバインド部門 (トレーナー 立田詩乃)

ランナー部門は、週6日で練習しています。緊急事態宣言が発令されている期間は、江口コーチからメニューを提示していただき、個人で課題に取り組みました。また、リモートでサーキットを行うなどして、週に一回程度ランナー部門全体でのトレーニングを行うことができました。

現在は緊急事態宣言が発令されている期間にできなかった、ローラースキーやウエイトトレーニングなどの練習も行うことができます。

春学期もあと少しですが、引き続き気を引き締めて頑張っていきます。

基礎部門（トレーナー 渡邊郁仁）

基礎部門は主に LSD やインラインスケートを活用したトレーニングを行いました。また、新入部員の勧誘活動も行い、1 回生選手が一人と 2 回生の選手が一人、マネージャー3 人が入部することになりました。引き続き、勧誘活動を行っていきたいと思います。

・教養係よりセミナーへの注意

教養係（鹿野海人）

教養係より、英会話教室と教養セミナーへの参加率の低さについて報告します。これら二つの参加率が極端に悪いことから、先生の方も困っています。原則参加となっていますので、参加の方よろしく願いいたします。